

## 平成28年度予算 教育委員会 主要政策

教育委員会では、平成27年11月に策定した「北九州市教育大綱」に基づき、市長と教育委員会で共有した方向性に沿って、子どもの教育を推進します。

「北九州市子どもの未来をひらく教育プラン」に基づき、学校、家庭、地域それぞれがもつ教育力を発揮し、連携して子どもの教育を着実に推進します。

さらに、「北九州市教育大綱」に掲げられた「市全体で子どもの教育を支える4つの柱」に基づいて、子ども一人一人の個性を踏まえながら、市民総ぐるみで、本市の未来を担う子どもたちの中にシビックプライドを醸成する取組みを進めます。

また、生涯学習の分野では、平成28年度は、「生涯学習推進計画《“学びの環”推進プラン》」の改訂初年度となることから、市民への積極的な広報・啓発を行うとともに、計画に掲げる取組みを推進します。

### ◇ 子どもの教育に関する分野

#### I 学力向上に向けた取組み

- 1 「子どもひまわり学習塾」事業
- 2 リーディングスクール推進事業
- 3 新採・若手教員の指導力向上事業
- 4 授業力向上ステップアップ事業
- 5 学校の読書活動推進事業
- 6 北九州市学力状況調査事業
- 7 学校支援のための市費講師配置事業

#### II 特別な配慮を必要とする子どもの支援

- 8 特別支援教育を推進する体制の充実
- 9 私立幼稚園特別支援教育助成事業
- 10 「チーム学校」運営・推進事業

#### III 学校・家庭・地域が連携した取組み

- 11 地域と連携した学校支援

#### IV 教育環境の整備

- 12 小中学校等空調設備整備事業
- 13 ひびきの小学校新設事業
- 14 大規模改修事業

#### IV その他

- 15 「北九州市中学生文化芸術祭」開催事業
- 16 幼児教育連携推進事業

### ◇ 生涯学習に関する分野

- 17 「学びの環」推進フォーラムの開催
- 18 読書で広がる子どもの未来づくり事業
- 19 子ども図書館整備事業
- 20 小倉南図書館整備推進事業
- 21 はじめての絵本事業

教育委員会総務部企画課

TEL: 582-2357 ※個別の事業の内容については、各担当課へ  
担当(用田・藤田) お尋ねください。(P7参照)

## ◇ 子どもの教育に関する分野

### I 学力向上に向けた取組み

#### 1 「子どもひまわり学習塾」事業 【164,069 千円】

児童生徒の主体的な学習習慣や、基礎的・基本的な学力の確実な定着を図るため、放課後等を活用して学習機会を提供する「子どもひまわり学習塾」の対象校を拡充して実施する。

##### 【事業内容】

実施校数：小学校 70 校 ⇒ 90 校、中学校 21 校＋ 5 拠点（全 62 校を対象）

#### 2 ⑨リーディングスクール推進事業 【4,600 千円】

ICTの活用及び英語教育の分野で小中学校を1校ずつリーディングスクールに指定して、先導的・先進的な指導方法の開発を行い、優れた教育実践を市内各校へ普及する。

#### 3 ⑨新採・若手教員の指導力向上事業 【5,000 千円】

マイスター教員等による授業モデルの動画をWEB配信するなどし、新規採用・若手教員の研修の支援を行い、教員の指導力向上を図る。

#### 4 ⑨授業力向上ステップアップ事業 【4,000 千円】

学力向上の取組みを総合的に行う学校に対して授業力向上のための助言等を行う学力向上推進教員を配置する等の支援を実施する。

#### 5 学校の読書活動推進事業 【104,528 千円】

子どもたちが読書に親しむ環境を整え、学校図書館の利用を促進するため、中学校区に配置する学校図書館職員等の充実を図り、学校における読書活動を一層推進する。

##### 【事業内容】

学校図書館職員 中学校：31 名 ⇒ 37 名、特別支援学校：0 人 ⇒ 1 人

#### 6 北九州市学力状況調査事業 【37,500 千円】

小学校から中学校まで児童生徒一人一人の学力を継続的に把握・分析し、学力の向上に役立てるため、本市独自の学力調査等を実施する。

#### 7 学校支援のための市費講師配置事業 【742,990 千円】

学力向上、特別支援教育、いじめ・非行対策など、学校の課題や状況に柔軟に対応し、学校運営を一層円滑に進めていくため、市費講師を拡充配置する。

##### 【事業内容】

市費講師配置数：250 名 ⇒ 253 名

## II 特別な配慮を必要とする子どもの支援

### 8 特別支援教育を推進する体制の充実

〈一部再掲〉 【380,181 千円】

障害のある子ども一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の一層の推進に向けて、課題を整理し、今後の特別支援教育の在り方や方向性を定める「(仮称)北九州市特別支援教育推進プラン」を策定する。

また、早期支援コーディネーターや支援員等を配置・活用し、特別支援教育に係る相談機能や支援体制の充実を図るとともに、将来の自立や社会参加に向けたきめ細やかな就労支援の一層の推進につなげる。

さらに、障害のある子どもたちの教材を市民や企業と協力して作成する新たな事業を展開することにより、子どもたちが幅広い世代の市民とふれ合う機会を確保すると同時に、特別支援教育や「合理的配慮」の趣旨に対する地域での理解促進を図る。

#### 【事業内容】

- 再掲**特別支援学級補助講師の配置事業【171,503 千円】  
特別支援学級補助講師配置人数：47 名⇒53 名
- 再掲**市立幼稚園における特別支援教育のための市費講師配置事業【17,287 千円】
- 特別支援教育相談支援事業【45,310 千円】  
早期支援コーディネーターの配置：3 名
- 「特別支援教育介助員」の配置【31,158 千円】
- 再掲**学校支援のための市費講師配置事業の一部（特別支援教育補助）【65,001 千円】
- 「チーム学校」運営・推進事業（スクールカウンセラーの充実）【4,700 千円】
- 「特別支援教育学習支援員」の配置【9,700 千円】
- 新**「北九州市特別支援教育推進プラン」の策定【1,000 千円】
- 新**市民・学校・企業との連携による教材・教具・作品づくり事業【1,000 千円】
- 特別支援教育推進事業【12,737 千円】
- 特別支援学校における緊急時対応体制整備事業【6,085 千円】
- 再掲** **新** 私立幼稚園特別支援教育助成事業【14,700 千円】

### 9 **新**私立幼稚園特別支援教育助成事業

【14,700 千円】

北九州市の幼児期における特別支援教育の充実を図るため、私立幼稚園において特別な教育的支援を必要とする園児の受け入れを促進できるよう支援する。

## 10 「チーム学校」運営・推進事業

【256,688千円】

学校を取り巻く環境が複雑化し、さまざまな教育課題への対応を迫られる中、特に生徒指導上の諸問題に対応するため、専門性を持つスタッフであるスクールソーシャルワーカー（注1）の拡充や、スクールカウンセラー（注2）等の体制整備をし、教員とともに一つのチームとして学校の教育力を高める。

（注1）スクールソーシャルワーカー

社会福祉士又は精神保健福祉士の資格を有し、不登校や暴力行為など、問題を抱える児童生徒が置かれた複雑な家庭環境に働きかけたり、関係機関との連携の強化を図る職員。

（注2）スクールカウンセラー

児童生徒の臨床心理に関して高度に専門的な知識・経験を有する臨床心理士等の職員。

### 【事業内容】

スクールソーシャルワーカー配置人数：8名⇒9名

スクールカウンセラーの配置：全62中学校に配置、全小学校に派遣  
全特別支援学校、高等専修学校に配置

部活動外部講師数：199名⇒260名

など

## Ⅲ 学校・家庭・地域が連携した取組み

### 11 地域と連携した学校支援

【35,500千円】

経済界と連携することで、企業がもつ人材や経営のノウハウなどを生かし、出前授業や児童向けの体験学習、教職員を対象とした研修などを行い、平成28年度も対象校を拡充して取り組む。

教員が子どもと向き合う時間の確保や地域の教育力の向上を図るため、地域コーディネーターを配置する学校支援地域本部の設置校を拡充し、地域の協力のもと、さまざまな学校の教育活動を支援する体制づくりを推進する。

### 【事業内容】

○経済界との連携による学校支援事業【5,500千円】

対象校数（小学校）：70校 ⇒ 100校（予定）

○学校支援地域本部事業【30,000千円】

実施中学校区：47中学校区⇒52中学校区（予定）

#### IV 教育環境の整備

##### 12 小中学校等空調設備整備事業 【2,667,800 千円】

良好な学習環境を確保するため、小中学校等の普通教室にエアコンを整備する。  
平成28年度は小学校41校及び中学校51校の普通教室に整備する。

##### 13 ひびきの小学校新設事業 【2,720,025 千円】

北九州学術研究都市整備事業の進捗により児童数が急増し、本市の分離新設基準を超えた光貞小学校の教育環境を改善するため、ひびきの小学校の校舎新築工事等を実施するほか、教材教具等を購入する。

##### 14 大規模改修事業 【579,414 千円】

安全で安心な学校施設の整備を図るため、築後30年を経過した建物について、経年による機能低下を復旧するための大規模改修工事を実施する。

###### 【事業内容】

改修工事対象校：本城小学校、沼中学校（第1期）

#### V その他

##### 15 「北九州市中学生文化芸術祭」開催事業 【4,800 千円】

中学生の文化活動の充実を図るとともに、本市の文化的風土を醸成するため、中学生合唱フェスティバル、連合音楽会、文化総合発表会を一体の芸術祭として市内各所で順次開催する。

##### 16 **新** 幼児教育連携推進事業 【12,865 千円】

幼児教育推進員を配置し、就学前教育の一層の充実を図るとともに、保育所（園）・幼稚園等の保育環境から小学校の学習環境への円滑な接続を図るためのカリキュラムの研究等を実施する。

## ◇ 生涯学習に関する分野

- 17 **新**「学びの環」推進フォーラムの開催 **【1,000千円】**  
次期「北九州市生涯学習推進計画」のスタートに合わせ、学びの成果を活かして地域や団体の活動を行い、更なる学習に循環させていく「学びの環」の推進を図るフォーラムを開催する。
- 18 **新**読書で広がる子どもの未来づくり事業 **【2,000千円】**  
「北九州市子ども読書活動推進条例」及び、平成27年度に策定した「新・北九州市子ども読書プラン」の理解・啓発や、子ども自身が読書について考え行動をおこすための話し合いの場となる「北九州市子ども読書会議」を開催する。
- 19 **新**子ども図書館整備事業 **【10,100千円】（他に債務負担15,900千円）**  
子どもの読書活動を総合的に推進する拠点として、中央図書館内の勝山分館、視聴覚センター及び中央図書館の一部を利用して子ども図書館を整備するため、設計業務などに着手する。  
**【事業内容】**  
基本計画策定、基本・実施設計着手
- 20 小倉南図書館整備推進事業 **【426,700千円】（他に債務負担638,900千円）**  
小倉南図書館の新築工事等に着手するほか、図書資料等の選定・購入を開始する。
- 21 **新**はじめての絵本事業 **【17,326千円】**  
これまで出生後に絵本パックを配布してきた「ブックスタート事業」を見直し、出生前の早い時期から子どもの読書に関心を持ってもらうため、母子健康手帳の交付時に絵本の配布を実施する。

## 教育委員会主要政策に関するお問い合わせ先

	主要政策（事業）名	主担当課
1	「子どもひまわり学習塾」事業	指導企画課・指導第一課（582-2367）
2	リーディングスクール推進事業	指導第一課（582-2367）
3	新採・若手教員の指導力向上事業	教育センター（641-1775）
4	授業力向上ステップアップ事業	指導第一課（582-2367）
5	学校の読書活動推進事業	指導第一課（582-2367）
6	北九州市学力状況調査事業	指導第一課（582-2367）
7	学校支援のための市費講師配置事業	教職員課（582-2372）
8	<b>特別支援教育を推進する体制の充実</b> ①特別支援学級補助講師の配置事業 ②市立幼稚園における特別支援教育のための市費講師配置事業 ③特別支援教育相談支援事業 ④「特別支援教育介助員」の配置 ⑤学校支援のための市費講師配置事業の一部（特別支援教育補助） ⑥「チーム学校」運営・推進事業（スクールカウンセラーの充実） ⑦「特別支援教育学習支援員」の配置 ⑧「北九州市特別支援教育推進プラン」の策定 ⑨市民・学校・企業との連携による教材・教具・作品づくり事業 ⑩特別支援教育推進事業 ⑪特別支援学校における緊急時対応体制整備事業 ⑫私立幼稚園特別支援教育助成事業	①②⑤ 教職員課（582-2372） ③④⑥⑦⑧⑨⑩⑪ 特別支援教育課（582-2361） ⑫ 企画課（582-2357）
9	私立幼稚園特別支援教育助成事業	企画課（582-2357）
10	「チーム学校」運営・推進事業	指導第二課（582-2367）
11	地域と連携した学校支援	生涯学習課（582-2385）
12	小中学校等空調設備整備事業	施設課（582-2361）
13	ひびきの小学校新設事業	施設課（582-2361）
14	大規模改修事業	施設課（582-2361）
15	「北九州市中学生文化芸術祭」開催事業	指導第一課（582-2367）
16	幼児教育連携推進事業	指導企画課（582-2367）
17	「学びの環」推進フォーラムの開催	生涯学習総合センター（571-2735）
18	読書で広がる子どもの未来づくり事業	生涯学習課（582-2385）
19	子ども図書館整備事業	生涯学習課（582-2385）
20	小倉南図書館整備推進事業	生涯学習課（582-2385）
21	はじめての絵本事業	中央図書館庶務課（571-1481）